学校通信　　令和７年５月２日

第２号　　名古屋市立矢田中学校

矢　田

校訓：清心　自学　実践

重点目標「ゆるやかな協働性の中で、自分らしく学び続ける」

学校生活の様子

新しい学年での生活がスタートして１か月が経とうとしています。矢田中学校には、毎日お子様たちの元気いっぱいの挨拶、さわやかな笑顔、お互いを思いやる言動、自分らしく学び・生活する姿であふれています。

さて、４月２８日（月）に行った学校開放日や学級懇談会、稲武野外学習説明会等に参観いただき、ありがとうございました。新しい学級での生活が始まって間もない時期ではありますが、お子様たちが友達と仲良く生活する姿や授業で自分らしく学ぶ姿をみていただけたことと思います。そして、お子様たちの学校での様子から、本校が掲げている学校努力点**「ゆるやかな協働性の中で、自分らしく学び続ける　～互いの良さを大切にして、自分らしく生きる力を基盤として～　」**の一端を感じていただけたら幸いです。

今後も、全てのお子様が、ゆるやかな協働性の中で、自分らしく学び続けられるよう、我々職員一同、精一杯教育活動に励んでいきたいと思っております。

保護者の皆様へのお願い

「大型連休の児童生徒に向けた教育長メッセージ」が下記のように生徒用タブレットのニュース配信サイト「チュースク」に掲載されています。保護者の皆様からお子様にお伝えいただけると幸いです。なお、教育委員会よりなごやっ子あんしんメール（きずなネット学校連絡網）にも送信されています。

新しい学年が始まり、およそ一か月が経ちました。今、皆さんは笑顔で過ごせていますか。これまでの学校生活の中で、心配なこと、不安なことはないでしょうか。不安や悩みをもつ経験は誰にでもあることです。どうかひとりで悩まないでください。もし、いじめや友達のこと、勉強や進路のことなどで心配なこと、不安なこと、困ったことなどがあれば、家族や学校の先生、スクールカウンセラーやキャリアナビゲーターなど、自分が一番話しやすい大人に相談してください。心配なこと不安なことなどが原因で、教室に入りたくない、学校に行きたくないという気持ちになったら、無理をせずに休むことも大切です。教室以外の場所、学校以外の施設（図書館や児童館など）、どのような場所で過ごすとよいのか、家族や学校の先生、スクールカウンセラーやキャリアナビゲーターなどに相談してみてください。また、教室以外（自宅など）の場所でもタブレットのアプリケーションを使って学習を進めることができます。周りの大人に話しづらい場合は、電話などで話せる相談窓口があります。小学校４年生以上の皆さんは、スマホやタブレットから名前を名乗らずにチャット相談できる「スタンドバイ」というアプリもあります。困ったときや悩んだときにぜひ活用してください。これは、２４時間、３６５日、いつでも活用できます。また、周りにいる友達が落ち込んでいたり、悩んでいたりしたら、信頼できる大人につないであげてください。皆さんが、今後も安全で楽しい生活を送ることができるように願っています。

名古屋市教育長　坪田　知広